

墨田区オリンピック・パラリンピック地域協議会
会議録

会議名 第5回 おもてなし・交流部会
日時 平成30年10月23日(火) 18時00分～19時00分
会場 墨田区役所122会議室
出席団体 ・墨田区社会福祉協議会 ・墨田区町会・自治会連合会 ・横網・石原連合町会 ・亀沢連合町会 ・墨田区障害者団体連合会 ・(公社)墨田区シルバー人材センター ・墨田区民生委員・児童委員協議会 ・(株)みずほ銀行 ・(株)JTB ・アボットカマイ・グループ ・(公財)マナーキッズ・プロジェクト 計11団体
会議の概要 【会員の意見】 :部会員 :区・事務局 1 情報提供 (1) 区からの情報提供 資料1 - 1～4について情報提供した。 ボクシング競技存続に向けた署名活動について、街頭での活動等の計画は無いのか。もしあれば、協力できる。 現在のところ、そのような予定はない。 より広く区民からの協力を得たいのであれば、町会に協力を依頼してはどうか。 オリンピック招致時にも署名活動を行っているので問題ない。 全町会への協力依頼について相談させていただきたい。 (2) スポンサー企業から情報提供 特になし 2 前回の議事について 資料2について確認した。 3 意見交換 (1) 区民向け講演会の実施について おもてなしやボランティアをテーマにした区民向けの講演会を検討するにあたり、企画概要の提案があった。 昨年、手話講習会にて同趣旨のセミナーに参加したことがある。礼節等について学ぶ機会は重要であると思う。 東京都が町会・自治会が主催する事業について、助成金の交付を行っている。これを活用したいと考えている。 申請等の手続きについては事務局が補佐する。 異議なしの為、提案に基づいて講演会を実施することを決定した。なお、詳細については事務局と調整の上、決定次第、部会員各位に周知することとなった。 4 情報交換 先日、障害者スポーツ・レクリエーション大会が開催された。その中で東京五輪音頭-2020-

も踊った。

東京都民踊連盟の協力により、東京五輪音頭-2020-の練習会を開催した。今後も練習を続け、インストラクターとして町会等の活動に貢献したいと考えている。

ボクシング競技の存続が危ぶまれている現状を受け、区としては競技存続のために署名活動以外にもPR活動を行いたいと考えている。本協議会等にも協力いただきたいと考えている。

先日、村田諒太選手が敗戦してしまった。活動が盛り下がってしまわないか心配だ。

競技存続が危ぶまれているのは国際ボクシング連盟の内部問題に起因するものであり、村田選手の試合結果や国内アマチュアボクシング競技を統括している(一社)日本ボクシング連盟とは関係のないものと考えている。なお、12月に開催されるIOC(国際オリンピック委員会)理事会において協議存続の可否について審議が行われる予定である。

5 次回の開催について

平成31年1月20日(日)開催予定の区民おもてなし講座(第1回)を受講することをもって、部会の開催とする。

なお、別途、情報提供や確認すべき事項が発生した場合は、部会長・事務局で調整の上、部会の開催を通知する。